



真名子小だより 7月号

えがお

教育目標
進んで学ぶ子
思いやりのある子
笑顔はじける元気な子



令和3年7月9日
発行者 布川嘉英

暑い夏がやってきました。1学期も残りわずかとなり、夏休みが目前に迫ってきました。1学期はコロナ感染症対策を施しながら、ほぼ計画通りの教育活動を実施することができました。保護者・地域の皆様には、さつま苗植え畑作り、ふるさと交流 WR、プール清掃など、多くの場面で協力いただき、心より感謝申し上げます。夏休みは平常通りの日数に戻り、『サマーキャンプ in 真名子』も実行委員会により計画立案が進められています。よい1学期の締めくくり、そして充実した楽しい夏休みとなることを期待しています。

6年生西方小との合同授業 6月16日

西方地区小中一貫教育活動のひとつ、6年生が西方小に出向き、体育や算数の授業を合同で実施しました。体育では、8チームに分かれて「雑巾がけリレー」「しっぽ取りゲーム」「ポートボール」で汗を流しました。算数は、「切り紙遊び」で対称な図形について学習しました。本校の6年生は、教室内の机の数に驚いていましたが、グループの友達と仲良く活動していました。



スピード感あふれる雑巾がけ



真名子小の児童はシーソーがお気に入り

山地防災教育 6月18日 / 避難訓練(不審者対応) 6月21日

いつ我が身に降りかかるかわからない災害・事故・事件。それらに対応するために計画的に訓練を行っています。山地防災教室は2年ぶり。県の土木事務所、環境森林事務所から講師を招いて実施しました。真名子地区は土砂災害指定区域なので、これは人ごとではありません。

また、不審者対応の避難訓練では、いつも学校を巡って安全を確保してくださるスクールサポーターの船渡川さんと渡邊駐在さんが不審者役と講師を請けてくださいました。



◀山地防災教室

▶不審者対応
避難訓練

模型を使って土砂崩れを説明する講師



職員が不審者の動きを封じる訓練



この中で怪しそうな人はだれだ？

サマーキャンプ in 真名子 実行委員会 6月9日 7月1日

夏休み中の7月30日に実施予定の本イベントについて、実行委員の皆さんが集まり、計画・準備を進めています。一昨年度まで行われた『学校に泊まろう』が難しくなり、方法を変えての実施となりますが、数多くのアイデアが盛り込まれ、とても楽しいイベントになりそうです。保護者を始め地域の皆さんが、子ども達を大切にしていることが強く感じられる実行委員会でした。

6月9日の会議▶



地域の皆様へお知らせ PTA資源ごみ回収を実施します

実施日 令和2年8月29日(日)午前8時より(小雨決行) 延期の場合は9月5日(日)

※ 古紙の価格が大幅に下がっているため、価格下落の少ないアルミ缶の回収に力を入れています。ぜひご協力をお願いします。

1・2年生食育授業 6月25日

西方小学校の栄養教諭 村上先生から、食事のマナーや箸の持ち方について教えていただきました。マナーはきちんと身に付けていないと大人になって格好良くないですよ。箸の使い方にもマナーがあり、また、技能の面からも正しくない持ち方に慣れてしまうと直すのは大変です。子ども達のために、家庭でも継続して指導していただきたいと思います。



4・5年生宿泊学習 6月23～24日

これまで4年生・5年生別々に実施していた宿泊学習を合同実施とし、太平少年自然の家、とちぎ海浜自然の家を隔年で利用することとしました。この変更により活動人数が増え、担任を2名配置できるようになりました。また、養護教諭の宿泊行事引率も年3回から2回に減らすことができました。

子ども達は4・5年生混成のグループを組み、協力し合って充実した活動ができました。



ふれあいバスに乗っていざ出発



栃商東バス停から太平山神社へ



謙信平 太平山名物3品で昼食



太平少年自然の家に到着



午後の部

◀杉板を焼いて

たわしや布で磨いて▼

絵をつけると
こんな感じになります▼



児童の感想

大きな声であいさつをすることができました。ウォークラリーではみんなで協力して道をまちがえずに行けました。 5年 天海徹二

杉板焼きでは、煙で前が見えずつらかったですが、しっかりみがいて、いい作品ができました。 4年 坂本至由



2日目



ナイトハイク 展望台で記念撮影



▲チームワークの見せ所
ウォークラリー